



# Support

<http://www.city.niigata.lg.jp/kosodate/gakko/index.html>

No. 10

平成28年11月21日

編集・発行

学校支援課 広報担当

## これからの授業改革は・・・！？

Vol.1 小学校

全国学力・学習状況調査の結果に基づき、各学校でこれまでの取組を見直したり新たな取組を検討したりしていただいています。また、新潟市全体の状況からも、今後の授業改革の方向が見えてきています。新潟市全体の傾向をもとに、授業づくりについて再確認してみませんか。

### 成果



### ～新潟市全体の傾向は！～

#### <授業の様子から>

- 各学校の授業づくりの取組はおおむねよい。
- 課題に進んで取り組み、かかわり合いながら学び、よく聞きよく自分の考えを伝えている授業が行われている。
- 課題とまとめ、振り返りのある授業が充実している。



#### <子どもたちの力として>

- 意見を発表したり、人の意見を最後まで聞いたりすることができる。
- 書くことへの抵抗感が少ない。



#### <総合的な学習では>

- 「総合」でも問題解決型の授業が行われている。

### 課題は！

●授業と家庭学習をつなぐ予習・復習の指導の工夫が必要である。

- ・学校の授業の復習をしている。(全国比 -0.6)
- ・学校の授業の予習をしている。(全国比 -0.5)
- ・予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習している。(全国比 -4.9)

#### 家庭学習の取組の見直しの例

- ☆授業の振り返りを宿題（家庭学習）にする。  
→先生のチェックやコメントでやる気アップ、指導内容の定着も。
- ☆終会等で、家庭学習の内容を決める時間を設定する。  
→よい取組例を紹介したり、方向付けたりできます！  
先生の適切なアドバイスで取組内容の悩みが減るというよさも。

改善のポイント① 授業と家庭学習とのつながりをつくる

# 国語

## ～国語と算数はここがポイント！～

複数の叙述や情報を関係付けて捉えられるようにする。

もし今が  
場面ごとに区切り、  
1つの根拠から  
答えを導いている  
なら...

こう変える！

☆全体から複数の  
情報を読み取り、  
情報を関連付けて  
考えをまとめる場  
を設ける。

さらに！

☆社会の情報の読  
み取り場面や、算  
数の振り返り場面  
等で、学びを活か  
すよう働きかける。

国語の学習内容を他教科の学習にも生かす。

もし今が  
ローマ字の学習  
が終わるとほとんど  
使う場面がない！  
なら...

こう変える！

☆パソコンの  
ローマ字入力  
で習熟を図る。



☆外国語活  
動学習時に  
ローマ字を  
活用する。

tanaka  
yamada  
wakino

# 算数

答えを求めるだけでなく、見出した考えを活用して発展的に考えたり、論理的に考察・説明したい場を設定する。

もし今が  
答えが求められると  
それだけで満足して  
しまう。  
なら...

こう変える！

☆時には、見出し  
た考えを活用する  
場や、文章で説明  
する場を設ける。

さらに！

☆理科での資料  
の読み取りや考  
察場面で学んだ  
ことを活用する  
よう促す。

学んだ内容を確認したり、ノートに記述して整理したいする活動を取り入れる。

もし今が  
終末の時間不足！  
まとめだけで  
精一杯！  
振り返りは無理！  
なら...

こう変える！

☆考えの変容  
や参考になっ  
た考えを振り  
返りとして書  
く活動を宿題  
にする。



☆時には、見通  
し（答え、考  
え）と結果とを  
比較し、見通  
したことを検証す  
る振り返りも。

改善のポイント② 学びを振り返る場の設定

改善のポイント③ 学んだことを他教科の学習に活かす

「家庭学習」も「振り返り」も「他教科での活用」も  
子どもの確かな学びがあってこそ！

授業改革は、

「主体性」「対話」「深まり」を合い言葉に！

Vol. 2 中学校 は 12号で紹介します！

